

事務事業名		母子生活支援施設入所事業		会計		一般会計		実施区分				
H28担当課等名		子育て支援課		H28係等名		家庭係		H27係等名		家庭係		
基本計画上の位置づけ		政策 3		健やかに安心して暮らせるまちづくり		事業種別		政策		開始 終了		
目的	対象(誰・何を)	やむを得ない事由のある母子(配偶者からの暴力・DV)										
	意図(どういう状態にするか)	安心して暮らせる自立を支援する										
	向上させたい上位施策の成果指標	母子家庭の自立支援した数										
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	安心して暮らせるようになった入所数				1	0	1	1			
	成果指標	自立して退所した数(世帯)				1	0	1	1			
定性目標												
事業概要	<p>1 市外の母子生活支援施設への入所支援</p> <p>2 DV被害者が暴力を振るう配偶者等から避難し安心して生活ができるよう、母子生活支援施設への避難入所に対し支援を行なう。</p> <p>3 母子生活支援施設は、平成16年改正DV法で一時保護施設として位置づけられ、DV被害者の生活基盤づくりや自立支援を行なう施設となる。</p>											
27年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	<p>1 DV等の状況によって、飯田市外の母子生活支援施設へ被害者を措置入所。</p> <p>2 措置先の施設の入所措置費を負担</p> <p>3 入所者が早期に自立できるよう、入所先施設と連携して指導</p>					入所数 退所数 年度末在籍数			0件 0件 0世帯			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		0	3,000	0	1,500	国(1/2)、県(1/4)						
国庫支出金		0	1,500	0	750							
県支出金		0	750	0	375							
起債												
その他												
一般財源			750	0	375							
人件費計(千円)②		0		0								
正規職員所要時間		0		0								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		0	3,000	0	1,500							
事業内容・目標達成状況の振り返り		平成24年度は対象者が1件であった。平成25、26、27年度の保護の実施はなかった。保護を必要とする相談者がいた場合、相談者に寄り添い、1日も早い自立を支援していく事が大切である。										
改革改善の考え方	①問題点	DV等被害者を措置する必要があるか否かを判断することが難しい。										
	②改革提案	DV等被害者を措置する前には、必ず警察に相談してもらい、警察と連携をとって実施する。また、他の市町村にある母子生活支援施設との日常的な情報交換と、より緊密な連携体制を確立しておく。										